

共済病院だより

VOL.57

〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山3-15-31 TEL.048-882-2867
FAX.048-882-2887 <http://www.kyosai-hosp.or.jp/>



写真紹介

①自宅での訪問リハビリの様子 ②合同勉強会 ③4月新入職員辞令交付 ④病棟の看護業務風景

地域医療特集

目次

○トピックス 「共済病院の地域医療」

○季節のレシピ

○病院からのお知らせ

など

共済病院の在宅医療について

◆共済病院の地域医療部在宅支援室（令和4年1月新設）では、以下のことを行っています

- ① 在宅医療（訪問診療・医療処置）
- ② 在宅療養に向けた相談や調整（訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業所・居宅介護サービス事業者等）

◆訪問診療エリア

さいたま市緑区・浦和区・南区を中心に、半径約4kmを目安に訪問しています。

病態などによりましては、周辺地域への訪問も相談させていただきますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

◆共済病院の在宅医療の大きな特徴

- ① 「地域に根ざした病院からの訪問診療」
- ② 「24時間365日、在宅療養者の方々やご家族の安心と安全を守ります」
- ③ 「成人を対象に、どのような疾患・状態にも対応可能」
- ④ 「ほぼ全ての在宅での医療処置に対応可能」（稀に一部対応困難処置や準備に時間を要するものがあります）
- ⑤ 内科・消化器内科・外科・整形外科・婦人科・麻酔科と垣根がなくアットホームな雰囲気、在宅療養中に発生した相談事や、転倒骨折や外科的処置（在宅医療継続に必要な胃瘻造設やCVポート造設など、他にも入院しての良性疾病手術やイレウス管対応など）にも、院内でのチーム医療でスムーズに対応しやすいことも大きな特徴です。
- ⑥ 在宅医療の重要性をより理解してくれるようになった医師・看護師・リハビリ・事務職などのスタッフが、外来や病棟で患者さんの今後の生活が安心して安全なものになるか温かく見守り、必要時に在宅医療への相談にのってくれることも大きな特徴です。
- ⑦ 当院への外来通院が困難になりつつある方、入院しての治療やリハビリをしている方にとっても退院を目の前に在宅療養が不安と感じている方、そのような方々にとって、当院から継続して在宅医療で関われることは、大きな安心に繋がるかもしれません。
- ⑧ 地域の基幹病院や診療所への通院が困難になりつつある方にとっても、病院からの訪問診療は安心に繋がるかもしれません。（さいたま市内にある様々な専門的な地域の基幹病院や診療所と良好な関係を築いており、当院からの在宅医療への紹介実績も数多く、その連携もスムーズです。）
- ⑨ 機能強化型在宅療養支援連携施設として浦和医師会の先生方との在宅共同診療のシステムを取り入れています。

◆在宅医療の相談・契約・開始について

- ① まずは電話（病院代表・048-882-2867）でお気軽にご相談下さい。
- ② 在宅医療開始までに、医師・スタッフとの面談や在宅医療への契約が必要となります。面談日時や契約内容につきましては電話でご相談します。
- ③ 訪問診療では、基本的に月2回の訪問を、医療処置内容や状態によっては週1回の訪問とさせていただきます。
- ④ 状態変化時の臨時往診は、基本的に定期的な訪問診療契約患者さんのみとしています。（未契約患者さんには対応していないことをご了承下さい。）
- ⑤ 当院は多職種連携を推奨しています。在宅医療を必要とする方の多くには、ケアマネジャーとの相談の上で、訪問看護の必要性があれば積極的に利用を推奨しています。

◆私たちの想い

昨今の我が国での大きな変化として、高齢者世帯の増加、認知症患者の増加、超高齢社会から多死社会への変化が始まりつつある中で、「治す医療」から「治し支える医療」に大きくパラダイムシフトが進み、在宅医療の重要性が年々増えています。

通院が困難になったり、医療依存度が高い状態での在宅療養生活を「治し支える医療」とは、患者さんやご家族の理解の上で、様々な職種の連携の元に行われるもので、在宅での生活の質を重視しながら、縁の下としてサポートしていく「寄り添う医療」です。

人生の大先輩方の尊厳を一番に守りながら、健康管理の点で不利益がないよう修練を重ね、温かく心に「寄り添う医療」を心掛けていきたいと思ひます。

訪問診療について希望や相談がございましたら、お気軽にお問い合わせ頂けたらと思ひます。



地域医療部部長 大和康彦

訪問看護ステーション アンジュ より

当ステーションは令和6年12月に開設2周年を迎えることができ、これもひとえに皆様の温かいご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。

この度、特定行為看護師、理学療法士を迎え、タイムリーな医療行為の提供と専門性の高いリハビリを提供できる体制強化がなされる運びとなりました。

今後ともより一層、質の高い訪問看護をはじめ、皆様のニーズに沿った在宅での訪問看護提供に尽力して参りますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。



訪問看護ステーションアンジュには**特定行為**が実践できる看護師がいます

当ステーションでは、医師の指示（手順書）のもと、看護師が特定行為（気管カニューレの交換・胃ろうカテーテルの交換・褥瘡または慢性創傷の治癒における血流のない壊死組織の除去・脱水にかかる輸液による補正）を実施いたします。

専門的な知識と技術が必要とされる診療の補助（特定行為）の研修を修了した看護師が医師の指示を受け、安全に配慮して行います。



訪問看護ステーションアンジュの利用者様の作品紹介



この度、当訪問看護ステーションの利用者様が素晴らしい作品を制作されましたので、ご紹介いたします。細やかな工夫や独自の感性が光る作品で、見る人の心を和ませてくれます。

ぜひ皆様にもご覧いただき、この素晴らしい創作の世界を感じていただければと思います。今後も、利用者さまの創作活動を大切にしながら、日々の生活に寄り添って参ります。



訪問リハビリの仕事が始まりました

この度、共済病院では訪問リハビリテーションのサービスを開始しました。理学療法士がご自宅へ訪問し、利用者さま一人ひとりの身体の状態に合わせたリハビリを提供いたします。ご自宅での生活をより快適に安全に過ごせるようにサポートすることが目的です。

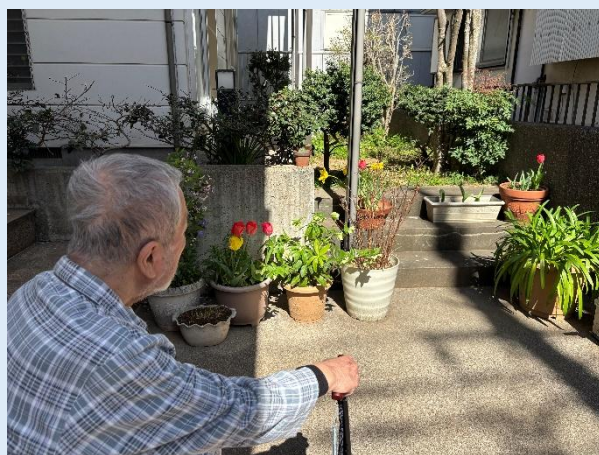
訪問リハビリの大きな特徴は、実際の生活環境の中でリハビリを行えることです。病院や施設でのリハビリでは難しい、ご自宅ならではの課題にも対応できるため、日常生活の動作をよりスムーズに行えるようになります。例えば、玄関の段差を上手く昇り降りできるようになりたい、家の中での移動を楽しみたいなど、具体的な目標に合わせたリハビリを実施します。

また、ご家族の方への介助方法のアドバイスや、生活環境の調整についてもお提案いたします。手すりの設置や動線の工夫など、小さな改善が大きな安心につながることもあります。

「退院後の生活が不安」、「通院が難しくリハビリを受ける機会が減ってしまった」、「家の中でもっと動きやすくなりたい」などのお悩みがある方は、ぜひ一度ご相談ください。

共済病院の理学療法士が、利用者様一人ひとりに寄り添い、住み慣れたご自宅で安心して過ごせるように全力でサポートいたします。訪問リハビリを通じて、皆様の健康と生活の質向上のお手伝いができれば幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

共済病院 理学療法士 沖泰行



「歩いて庭のお花を見に行くこと」を目標として筋力トレーニングや歩行練習とリハビリを重ね、少しずつ距離を伸ばしていきました。

4月に入って、ついに庭のチューリップの前まで歩いて行けるようになりました。次の新たな目標に向かって、リハビリを続けていきます。

訪問看護・訪問リハビリについてのお問合せはこちらです



共済病院訪問看護ステーション アンジュ(24時間対応)

訪問日：月曜日～金曜日 土日祝日・年末年始お休み

訪問時間：9時～17時まで

※24時間ご連絡がとれる体制をとっています。

TEL 048-711-1039
FAX 048-711-1503





～管理栄養士が進めるお料理レシピ～栄養科

主役になるごちそう春キャベツ



食料品の価格高騰が止まらず、昨今の食糧事情は異変続きです。昨年は店頭からお米が消えたり、メロンより高いキャベツの衝撃価格が話題になりました。健康に配慮した献立を考えるのにもひと苦勞の毎日です。

キャベツといえば豚カツ屋さんで千切りキャベツがお代わり自由の店もあったり、懷に優しく空腹を満たすダイエットの強い味方でもありましたが、今や高級食材の仲間入り？名脇役から堂々の主役級に昇格といったところでしょうか。今回は春キャベツを使ったメニューをご紹介します。旬の食材を余すところなくいただきます。

文・料理製作 和田 啓子

春キャベツと桜エビのパペロンチーノ



春キャベツと桜エビのパペロンチーノ

材料(2人分) 1人分400kcal 食塩相当量1.3g

・スパゲッティ(乾)160g ・春キャベツ 150g(葉3枚)
・桜エビ(釜揚げ)30g ・にんにく 1かけ ・オリーブ油 大匙2
・鷹の爪適宜 ・顆粒だし 少々 ・醤油小匙1/2 ・塩、黒胡椒適宜

作り方 桜エビを見るとリピートしたくなるパスタです！

- ① スパゲッティは好みの硬さに茹でる。
- ② キャベツは一口大にちぎり、にんにくは薄くスライス。
- ③ フライパンにオリーブ油とにんにくを入れ熱し、香りが出たらキャベツ、桜エビを入れて炒める。茹でたてのスパゲッティを加え、調味料、香辛料で味を調える。

春キャベツのトルティージャ

材料(2人分) 1人分332kcal 食塩相当量1.4g

・春キャベツ150g ・ベーコン2枚・卵3個 ・牛乳大匙1
・溶けるチーズ30g ・塩胡椒 少々 ・オリーブ油大匙2
付合せの野菜 パプリカ、ブロッコリー等お好みで

作り方 トルティージャはスペインの定番オムレツ！

- ① キャベツはざく切りにし電子レンジにかけ、しんなりさせる。ベーコンは細かく刻み、から炒りする。
- ② ボウルに卵を割りほぐし、牛乳、①の具材を入れて混ぜ合わせ、塩胡椒で味付けする。
- ③ 小さめのフライパンにサラダ油を入れて火にかけ②を流しいれ箸で軽くかき混ぜながら焼き、卵が半熟になったら溶けるチーズをのせ、裏返して焼く。
- ④ 付合せの野菜を彩り良く飾る。

春キャベツのトルティージャ



キャベツ豆知識

キャベツはアブラナ科の多年草。食物繊維やビタミンC、胃腸の働きを調えるビタミンUが豊富で胃腸薬キャベジンの語源にもなりました。仏語でキャベツを意味するシュールからシュークリームが名付けられたのも有名です。春キャベツは通年出回っている日根キャベツと違い、巻きが緩く葉が柔らかで甘味があり、芯までいただけるのが特徴。

春キャベツの肉巻き



春キャベツの肉巻き

材料(2人分) 1人分260kcal 食塩相当量1.3g

・春キャベツ120g(葉2～3枚) ・豚ロース薄切り120g(6枚)
・片栗粉大匙1 ・サラダ油大匙1 ・白ごま適宜

A)・酒小匙1・醤油大匙1 ・みりん大匙1 ・砂糖小匙2 ・おろし生姜少々・コチジャン小匙1

作り方 甘辛のたれがご飯に合います。お弁当のおかずにも！

- ① 春キャベツは長さを豚肉の幅に合わせて太めの千切りにし、6杯分に分けておく。
- ② ①のキャベツを豚肉で巻き、片栗粉をまぶす。
- ③ フライパンにサラダ油を入れて②をこんがり焼く。
- ④ A)の調味料を合わせ③に加えて味をからませる。仕上げに白ごまを振る。



未来くるワーク



職場体験で尾間木中学校の1年生4名が共済病院に来てくれました。「リハビリに興味がある」「医療系の仕事に興味がある」「助けてくれる人の気持ちが知りたい」と病院で働く人達に興味を持ち参加してくれました。3日間という時間をかけ、病院で働く人達と関わり、現場を見て各部署で働くスタッフの生の声を聞き、患者さんや医療従事者が行なっていることを体験しました。

参加前は病院に対して「冷たくギスギスして待ち時間が長い」というマイナスのイメージがあった学生さんも、参加後は「スタッフ間で楽しそうにコミュニケーションを取り、またスタッフが患者さんに対して明るく接している姿を見てイメージが変わった」と言ってもらえたことが、とても嬉しい言葉でした。

私達スタッフ一同は参加している学生さんが、興味を持ち明るく笑顔で参加している姿からとても元気をもらいました。共済病院で過ごし経験したことが、学生さん達のこれからの人生の中で必ず役立てる経験だと信じています。いつかまたどこかで見えることを楽しみにしています。

2階病棟 看護師 田野美津紀

病院実習を終えて

当院では、未来の医療を担う人材の育成を目的として、臨床実習生を受け入れています。2/17から2/28までの期間、埼玉県立大学から実習生が来てくれました。

実習生は、指導のもとで医療の現場を学び、患者さんやご家族と接する機会もあります。ご理解とご協力をお願い致します。

今後も、教育機関と連携をしながら、質の高い医療人材の育成に努めてまいります。

2月17日から2週間、共済病院リハビリテーション科で臨床教育実習を実施させていただきました。

今回の実習では、リハビリテーション科の理学療法士の方を見学し、理学療法士が病院内でどのような役割を果たしているのか、患者さんにどのような接し方をしているのかを様々な症例を通して学ばさせていただきました。また、実際に患者さんとコミュニケーションを取る機会をいただき、患者さんが理学療法士に望むことを今までより理解することができるようになりました。そして、この実習を通して共済病院全体の温かな雰囲気と職員の方の優しさに触れることができました。

今回の経験を活かし、良い理学療法士になれるように精進いたします。このような貴重は機会をいただき、ありがとうございます。

埼玉県立大学保健医療福祉学部

理学療法学科2年 安藤里紗

担当実習バイザー 理学療法士 山崎寛史



臨床教育実習、お疲れ様でした。実習を通じて多くの学びや気づきを得られたこと、大変すばらしいと思います。特に、現場ならではの『コミュニケーション』の大切さを実感されたことは、今後の成長において大きな財産になると思います。これからも今回の経験を活かし、さらに知識や技術を深めていかれることを期待しています。

引き続き頑張ってください。

新たな医療体制の充実へ！第二手術室を新設中！



当院では、より多くの患者さんに安全で迅速な手術を提供するため、新たに「第二手術室」を設立を進めています。

現在の手術室では多くの手術が行われており、より円滑な医療体制を築くために手術室の増設が必要となりました。新しい手術室が完成することで、手術の待機時間の短縮や緊急手術への対応力の向上が期待されます。

工事は順調に進んでおり、最新の医療機器を備えた第二手術室が間もなく完成します。患者さんにとって、より安心して治療を受けられる環境を整えてまいりますので、引き続きご期待下さい！

永年勤続職員の紹介

勤続20年 私は今回、20年の永年勤続表彰をしていただきました。



長いようで、あっという間の20年間でした。子供の体調不良などで、急に休むことも度々ありご迷惑をおかけしたこともありましたが、いつも温かく見守り、支え応援してくれたスタッフの皆様のおかげで、何とか仕事を続けることが出来ました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

次の目標、「永年勤続30年表彰」を楽しみに、これからも笑顔と思いやり忘れず精進していきたいと思います。

4階病棟 看護師 長谷川久美

勤続10年 入職以来、多くの方々と出会い、多くのことを教えていただき、支えていただきましたこと心より感謝申し上げます。



電子カルテの入れ替えの際には、慣れないシステムに悪戦苦闘し、連日遅くまで請求点検をしていた事を思い出します。

現在は、医事課をまとめる立場となり職員や患者さんへの気配り・目配りを大切に日々努力しております。今後ともよろしくお願い致します。

医事課 及川明美

勤続10年 2014年10月、前任者からわずか2週間で引継いだ共済病院の栄養科をこれからどうしていけば良いのか？ひとり悩み、道しるべもなく課題は山積みにも思えました。星野院長先生の「あなたの色に染めてください」という言葉に背中を押され、自らを信じて新たな食事基準作りに没頭しました。多くの方々に支えられ今の自分があることに感謝しています。「皆様においしい食事と笑顔を届けたい」という入職当初の豊富は今も変わりません。



栄養科 管理栄養士 和田啓子

勤続10年 共済病院に就職し、いつの間にか十数年が経ちました。看護師として働く中で、多くの方に出会いました。たくさんの方を教わり、支えていただいたことに感謝いたします。

患者さんやご家族、働く職員の方々がそれぞれ、「この病院に来てよかった」と感じることが出来る、病院を目指したいと仕事をしてきました。そのためにも、患者さんに寄り添い、信頼し合える仲間とともに一步一步進んでいけたらと思います。これからもよろしくお願い致します。



2階病棟 看護師 長淵利栄

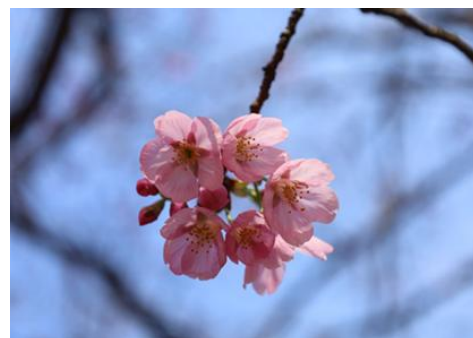
編集後記

本号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。今月号では「地域医療」をテーマに、私たちの病院が地域の中で果たす役割や、連携機関とのつながりにスポットを当ててご紹介しました。

医療は決して病院だけで完結するものではなく、地域全体で支え合うことで成り立っているということです。患者さんの日常に寄り添い、住み慣れた場所で安心して暮らして頂くために、これからも私たちは地域の皆さまと手を取り合いながら、より良い医療の形を模索していきます。

最後までお読みいただきありがとうございました。

共済病院 広報委員会 一同（大和、佐藤、沖、森、村岡、中村、石渡）





医療法人博仁会 共済病院

☎ 048-882-2867

〒336-0931
埼玉県さいたま市緑区原山3-15-31

受付時間 8:45～11:30/13:00～17:00
予約変更 14:00～17:00
休診日 土曜午後・日曜・祝日・年末年始

《理念と基本方針》

★地域を支える医療

地域において求められている病院の役割に基づき、地域の皆様、医療機関、介護施設、福祉施設、行政との連携を大切にして、皆様の健康を支えるために愛され、親しまれ、信頼される病院となることを目指します。

★安全で安心できる医療

健全な経営のもとに、患者様そしてご家族の皆様のご希望を尊重した上で、その病状に応じた適切な医療を提供します。

★患者様に寄り添った医療

患者様のプライバシー、真実を知る権利、自己決定権を尊重して、十分な検討を加えた上でよりよい医療を提供します。

★全職員の自己研鑽による質の高い医療

医療従事者としての自覚のもとに自ら心身の健康保持と増進に努め、また修練を重ねることでそれぞれの医療知識と技術の向上、そして創意工夫に努めます。

《診療科目》

内科：循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内科・内視鏡内科

外科：消化器外科・乳腺外科・肛門外科・内視鏡外科

整形外科

婦人科

麻酔科

《附属施設》

健診センター

訪問診療

訪問看護ステーション



共済病院訪問看護ステーション アンジュ(24時間対応)

訪問日：月曜日～金曜日 土日祝日・年末年始お休み

訪問時間：9時～17時まで

※24時間ご連絡がとれる体制をとっています。

TEL 048-711-1039

FAX 048-711-1503



思いやりの心を持って医療に取り組み、皆で大切なものを守っていききたいという私たちの思いを表現しました。

■ 患者さんの生命・健康をイメージ

■ 地域社会をイメージ

■ ささえる病院スタッフの姿勢をイメージ

3つのイメージネーションをあたたかい病院（＝家）のかたちにシンボライズしました。



【交通】

■ 浦和駅東口 ①番バス停乗り場
原山三丁目共済病院前 下車徒歩 1分

■ 東浦和駅 ④番乗り場
原山三丁目共済病院前下車徒歩 1分

■ 病院無料駐車場31台

外来診察表

<https://www.kyosai-hosp.or.jp/sinryoubu>

